

いのちを大切にする支援施策の展開



基本施策

1 地域におけるネットワークの強化

行政、関係団体、民間団体、企業、学校、市民等が相互に連携・協働するためのネットワークを構築し強化を図ります。

基本施策

2 自殺対策を支える人材育成の強化

様々な悩みや生活上の困難を抱える人に対し、早期に「気づき」、必要な機関に「つなげる」ため、気づきに対応できる人材の育成に努めます。

基本施策

3 市民への啓発と周知

生きづらさや暮らしの危機に直面した場合には、誰かに援助を求めることができるよう、相談窓口の周知とともに、自殺やこころの健康等に対する正しい知識の普及・啓発を行います。

重点施策

1 勤務・経営対策

2 高齢者対策

3 生活困窮者対策

基本施策

4 生きることの促進要因への支援

「生きることの阻害要因」を減らす取組みとともに、「生きることの促進要因」を増やすための取組みを市全体で推進します。

基本施策

5 自死遺族等への支援の充実

自死遺族等が抱える多様な悩みや苦しみ、不安の軽減を図り、孤立化を防ぐことができるよう、相談機関等の適切な情報の提供や支援を関係機関と連携して実施します。

基本施策

6 児童・生徒のSOSの出し方に関する教育

児童・生徒がいのちの大切さを実感できる教育とともに、様々な困難・ストレスへの対処方法を身につけ、助けを求める声をあげられるための教育を推進します。

【推進体制】

深谷市
市内自殺対策推進本部



深谷市
自殺対策実務者
ネットワーク会議

深谷市市内自殺対策推進本部と深谷市自殺対策実務者ネットワーク会議を設置し、緊密な連携を図るとともに、事業に係る情報を共有し、自殺対策を推進します。

【評価指標】

評価項目	現状値 令和6 (2024)年度	目標値 令和12(2030) 年度
深谷市自殺対策実務者ネットワーク会議の開催	年2回	年2回以上
ゲートキーパー養成講座の実施	年2回	年2回以上
ゲートキーパー養成講座受講者において、自殺対策について理解できたと回答した者の割合	95%	100%
自殺予防週間／自殺対策強化月間を知っている人の割合	13.8%	30%
悩みごとを相談できる相手がいない市民の割合	12.6%	10.0%
自死遺族等のための情報の周知	実施	実施
児童生徒のSOSの出し方に関する教育を実施する学校数	市内小・中学校 (29校)	市内小・中学校 (29校)

本計画と持続可能な開発目標（SDGs）との関連

SDGsの目標のうち、特に関連性のある「2 飢餓をゼロに」「3 すべての人に健康と福祉を」「4 質の高い教育をみんなに」「8 働きがいも経済成長も」「11 住み続けられるまちづくりを」「17 パートナリーシップで目標を達成しよう」を念頭に目標の達成を目指します。



令和7年
3月発行

深谷市 福祉健康部保健センター

〒366-0823 埼玉県深谷市本住町17番1号

TEL: 048-575-1101 FAX: 048-574-6668

E-Mail: hoken@city.fukaya.saitama.jp